

スロウタウンシネマ

■前売り700円 ■当日券800円

全席指定です。整理券はありません。
下記上映開始時刻の10分前よりご入場いただけます。

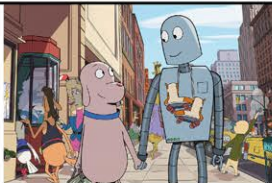


1月24日(土)

ロボット・ドリームズ

■2023年、102分、スペイン・フランス
■監督／パブロ・ベルヘル
■協賛＝寿益業株式会社

舞台は、擬人化された動物たちが暮らす、1980年代のニューヨーク。犬とロボットが織りなす友情をセリフやナレーションなしで描くアニメ。映画を彩る音楽にも注目。



© 2023 Arcadia Motion Pictures S.L., Lokiz Films A.I.E., Noodles Production SARL, Les Films du Worow SARL

1月25日(日)

オペラ座の怪人 4Kデジタルリマスター

■2004年、141分、アメリカ ■監督／ジョエル・シュマッカー
■出演／ジェラルド・バトラム、エミー・ロウサム
■協賛＝ユタカサービスグループ

19世紀のパリ。オペラ座に住む謎の男と歌姫の物語をつづったミュージカル映画の名作。俳優たちの圧倒的歌唱力と舞台美術が見どころ。



© 2004 The Scion Films Phantom Production Partnership

2月1日(日)

ラストマイル

■2024年、128分、日本 ■監督／塚原あゆ子
■出演／満島ひかり、岡田将生、窪田正孝
■協賛＝ユタカサービスグループ

大手ショッピングサイトの関東センターから配送された段ボール箱が爆発する事件が発生、日本中を恐怖に陥れる連続爆破事件へと発展するサスペンス映画。



©2024 映画「ラストマイル」製作委員会

2月7日(土)

片思い世界

■2025年、126分、日本 ■監督／土井裕泰
■出演／広瀬すず、杉咲花、清原果耶、横浜流星
■協賛＝オーギャグループ

今をときめく3人の女優たちが主演。東京の片隅の古い一軒家で悩み迷いながらも助け合っている若き女性たちの究極の「片思い」を描く感動物語。



©2025「片思い世界」製作委員会

2月7日(土)

侍タイムスリッパ

■2024年、131分、日本 ■監督／安田淳一
■出演／山口馬木也、沙倉ゆうの、富家ノリマサ
■協賛＝ミッドランド社会保険労務士法人

現代の撮影所にタイムスリップした幕末の侍が時代劇の斬られ役として奮闘する姿を描いた大ヒットの時代劇コメディ。殺陣ショー＆チャンバラアフタートークあり。



©2024東映映画社

2月8日(日)

ぼくとパパ、約束の週末

■2023年、109分、ドイツ ■監督／マルク・ローテント
■出演／フロリアン・ダーウィット・フィッツ、セシル・オ・アンドレセン
■協賛＝豊橋日独協会

自閉症の少年と、彼を見守る家族を描いたヒューマンドラマ。少年の好きなサッカーチームを見つめるために、父親は息子連れてドイツ中のスタジアムを巡る。



©2023 WIEDEMANN & BERG FILM GMBH / SEVENPICTURES FILM GMBH

2月14日(土)

教皇選挙

■2024年、120分、アメリカ・イギリス ■監督／エドワード・ベルガー
■出演／レイフ・ファインズ、スタンリー・トゥッチ
■協賛＝豊橋倉庫グループ

カトリック教会の最高指導者でバチカン市国の元首でもあるローマ教皇が亡くなり、教皇選挙が行われることに。その舞台裏と内幕に迫ったミステリー。第97回アカデミー賞脚色賞。



© 2024 Conclave Distribution, LLC

2月15日(日)

エンドロールのつづき

■2021年、112分、インド・フランス ■監督／パン・ナリン
■出演／パヴィン・ラバリ、リチャード・ミューサー
■協賛＝豊橋信用金庫

インドの田舎駅でチャイを売る少年の人生を、映画との出会いが変えた。インド版「ニュー・シネマ・パラダイス」といえるが、実は監督の自伝的作品。上映後にインド映画研究者による解説あり。



©2022 CHHELO SHOW LLP

1月24日(土)

35年目のラブレター

■2025年、120分、日本 ■監督／塚本連平
■出演／美福亭鶴瓶、原田知世、重岡大毅、上白石萌音
■協賛＝株式会社物語コーポレーション

一通のラブレターを巡る夫婦の実話をベースにした人間ドラマ。読み書きができない夫が、長年支えてくれた妻に感謝を伝える手紙を書くために、定年後に夜間中学に通う。



©2025「35年目のラブレター」製作委員会

1月25日(日)

お終活・再春! 人生ラブソディ

■2024年、118分、日本 ■監督／香月秀之
■出演／橋爪功、高畑淳子、剛力彩芽
■協賛＝株式会社物語コーポレーション

熟年夫婦が夫の認知症疑惑や娘の結婚を巡り騒動を巻き起こす。妻が青春時代の夢だったシャンソン歌手としてステージに立とうと張り切る展開のコメディ。



©2024「お終活 再春!」製作委員会

1月31日(土)

ディア・ファミリー

■2024年、116分、日本 ■監督／月川翔
■出演／大泉洋、菅野美穂、橋本莉子
■協賛＝ヤマサちくわ株式会社

世界で17万人の命を救ったIABP(大動脈内バルーンパンピング)バルーンカテーテルの誕生にまつわる実話を映画化したヒューマンドラマ。豊橋他愛知県各地でロケ。



©2024「ディア・ファミリー」製作委員会

2月1日(日)

砂の器

■1974年、143分、日本 ■監督／野村芳太郎
■出演／丹波哲郎、森田健作、加藤剛、加藤嘉
■協賛＝株式会社オノコム

松本清張原作、野村芳太郎監督で映画化した社会派サスペンスの名作。迷宮入り寸前の事件を追う刑事たちの執念と暗い過去を背負う作曲家の宿命が観る者の心を揺さぶる。



©1974松竹株式会社、橋本プロダクション

2月7日(土)

小学校〜それは小さな社会〜

■2023年、99分、日本 ■監督／山崎エマ
■協賛＝スバル東愛知販売株式会社

主人公は学校そのもの。日本の公立小学校にカメラが入り、1年生と6年生の学校生活を1年間追うドキュメンタリー。世界で大反響の作品。こうして日本人は作られる。



© Cinetic Creative / NHK / Pystymästä / Point du Jour

2月8日(日)

雪の花

〜ともに在りて〜
■2025年、117分、日本 ■監督／小泉堯史
■出演／松坂桃李、芳根京子、役所広司
■協賛＝スバル東愛知販売株式会社

江戸時代末期の福井藩で天然痘が流行し、町医者が人々を守ろうと奔走する。人々との触れ合いや妻との強い絆が感動を呼ぶ。



©2025映画「雪の花」製作委員会

2月8日(日)

冬の華

■1978年、121分、日本 ■監督／降旗康男
■出演／高倉健、北大路欣也、池上季実子
■協賛＝オーギャグループ

ヤクザの世界に生きる男が、殺した相手の娘におじと偽って「あしながおじさん」的な文通と支援を続けるという芸術性の高いドラマ。



© 東映

2月14日(土)

私の親愛なるフーバオ

■2024年、94分、韓国 ■監督／シム・ヒョンジュン、トーマス・コー
■協賛＝豊橋信用金庫

2020年に韓国で初めて生まれたジャイアントパンダ、フーバオと飼育員たちの1354日間の軌跡を記録したドキュメンタリー。パンダに癒され飼育員のやさしさを感じる映画。



©2024 ACOMMZ & EVERLAND RESORT. All rights reserved

2月15日(日)

パピヨン

■1973年、151分、フランス・アメリカ ■監督／フランク・J・シャパー
■出演／ステイヴ・マックイーン、ダスティン・ホフマン
■協賛＝小池商事株式会社

終身刑となった「パピヨン」と呼ばれる受刑者が相棒と共に脱獄に挑み続ける。実話に基づくベストセラー小説の映画化。2大スターの初共演が話題に。



©1973 Cinemation N.V.

映画が



第24回とよはしまちなか

スロウタウン映画祭

TOYOHASHI SLOWTOWN CINEMA FESTIVAL 2026

スロウタウン

オープニングイベント

穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール

1/18(日) 井浦 新 シネマ&トーク

■映画「ワンダフルライフ」
「止められるか、俺たちを」
■トーク「井浦 新in豊橋」
■開場11:40 ■開演12:00 ■終了17:45(予定)

チケット3,500円 全席指定 映画2本+トークショー ■協賛＝サーラグループ



スロウタウン

シネマ&トーク ふるさとロケ応援企画

穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース



2/14(土) ゲスト 安田 顕
■映画「朽ちないサクラ」
■トーク「安田 顕の俳優ばなしin豊橋」
■開場15:30 ■開演15:40 ■終了18:50(予定)
チケット2,500円 全席指定
■協賛＝大三コーポレーショングループ

スロウタウン

アフターアワーズ

穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース



1/24(土) ゲスト ライムスター宇多丸
■映画「密輸1970」
■トーク「宇多丸の豊橋シネマトーク」
■開場15:30 ■開演15:45 ■終了19:10(予定)
チケット2,500円 全席指定
■協賛＝弁護士法人柴田・中川法律特許事務所

スロウタウン

ライブ&バー

穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース

通し券5,500円

第1部3,000円 第2部3,000円 全席指定

1/31(土)

ピーター・バラカン 来豊10周年記念Special

■第1部
中村まりアコースティック・ライブ
ピーター・バラカンさんとの音楽談義あり
■開場14:30 ■開演15:00 ■終了17:00(予定)
■協賛＝本多プラス株式会社

■第2部
ミュージック・バー“cheers pb”へようこそ vol.10
■開場18:00 ■開演18:30 ■終了20:50(予定)
■協賛＝株式会社トヨテック



スロウタウン

シネマ

穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース

前売券700円 全席指定 当日券800円 全席指定

1/24(土) 35年目のラブレター ■協賛＝株式会社物語コーポレーション ロボット・ドリームズ ■協賛＝寿益業株式会社

1/25(日) お終活・再春! 人生ラブソディ ■協賛＝株式会社物語コーポレーション オペラ座の怪人 4Kデジタルリマスター ■協賛＝ユタカサービスグループ

1/31(土) ディア・ファミリー ■協賛＝ヤマサちくわ株式会社

2/1(日) ラストマイル ■協賛＝ユタカサービスグループ 砂の器 ■協賛＝株式会社オノコム

2/7(土) 片思い世界 ■協賛＝オーギャグループ 小学校〜それは小さな社会〜 ■協賛＝スバル東愛知販売株式会社 侍タイムスリッパ ■協賛＝ミッドランド社会保険労務士法人 殺陣ショー&チャンバラアフタートークあり

2/8(日) 雪の花 〜ともに在りて〜 ■協賛＝スバル東愛知販売株式会社 ぼくとパパ、約束の週末 ■協賛＝豊橋日独協会 冬の華 ■協賛＝オーギャグループ

2/14(土) 教皇選挙 ■協賛＝豊橋倉庫グループ 私の親愛なるフーバオ ■協賛＝豊橋信用金庫

2/15(日) エンドロールのつづき ■協賛＝豊橋信用金庫 解説:豊橋在住インド映画研究者 高倉嘉男 パピヨン ■協賛＝小池商事株式会社

チケット購入方法

■チケット取り扱い＝プラッチケットセンター

◎オンライン(24時間受付・要事前登録) <https://toyohashi-at.jp>
◎窓口・電話(10:00~19:00 休館日を除く) TEL.0532-39-3090

■チケット発売日(発売初日は10:00より)

オープニングイベント/シネマ&トーク/アフターアワーズ/ライブ&バー

◎オンライン12/13(土)より ◎窓口・電話 12/14(日)より

スロウタウンシネマ ◎オンライン12/22(月)より ◎窓口・電話 12/23(火)より

※窓口・電話は混雑が予想されます。また、オンラインで売り切れた場合は、窓口販売及び電話予約はございません。

是非オンラインをご活用ください。

詳しくはスロウタウン映画祭WEBサイト、

もしくはパンフレット中面を

お読みください。

諸事情によりゲストにご出演

いただけない場合がございます。

■お問合せ＝TEL0532-52-9980

とよはしまちなかスロウタウン映画祭
実行委員会事務局
<https://www.slowtown.info>
■主催＝とよはしまちなかスロウタウン映画祭実行委員会



スロウダウン オープニングイベント

井浦 新 シネマ&トーク

1/18日

■開場11:40
■開演12:00
■終了17:45(予定)

穂の国とよはし芸術劇場
PLAT 主ホール
チケット
3,500円
全席指定
映画2本+トークショー
■協賛=サーラグループ



ゲストは映画を中心に
ドラマ・ナレーション・モデルなど
様々な分野で活躍されている俳優 井浦新さん。
その幅広い演技は多くの観客の心をつかみ、
感動を呼んでいます。
井浦新さん主演作2本の上映とご本人のトークショーを
お楽しみいただく新春スペシャル企画。

井浦 新プロフィール
1974年生まれ。98年に枝裕和の監督作「ワンダフルライフ」で映画初主演。以降映画を中心にドラマ、ナレーションなど幅広く活動。また映画館を応援する「MINI THEATER PARK」、アパレルブランド(ELNEST CREATIVE ACTIVITY)ディレクター、サステナブル・コスメブランド(Kruhi)のファウンダーを務めるなど、その活動は多岐にわたる。

■映画「ワンダフルライフ」12:00~

■1999年・118分・日本 ■監督/枝裕和
■出演/ARATA(井浦新)、小田エリカ、寺島進、内藤剛志、香川京子
ゲストの井浦新さん映画デビュー作。人が死んでから天国へたどりつくまでの7日間を描き人生の意味について見つめ直すファンタジードラマ。施設にたどりついた22人の死者たちは、待ち受けていた職員から、天国へ行くまでの7日間で人生で一番大切な思い出を選ぶように指示される。その思い出を再現した映画をつくる為に。主演の井浦新の醸し出す初々しさが魅力。

■映画「止められるか、俺たちを」14:30~

■2018年・119分・日本 ■監督/白石和彌
■出演/井浦新、門脇麦、山本浩司

2012年10月に急逝した映画監督・若松孝二の伝記ドラマ。1960年代末を舞台に、彼のプロダクションに飛び込んだ女性の視点から、映画に全てをささげる若松孝二と仲間たちの青春を浮き上がらせる。1969年に若松プロに入社して助監督となり、1972年に急死した吉積めぐみを主人公に描き、井浦新が若松孝二監督に扮する。



© 1998「ワンダフルライフ」製作委員会



© 2018若松プロダクション

■トーク「井浦 新in豊橋」17:00~

井浦新さんにお客様に見て欲しい作品2本をセレクトしていただきました。井浦新さんの映画デビュー作で初主演した「ワンダフルライフ」(1999年)、枝裕和監督の演出により俳優として影響を大きく受けたエピソードの作品と、井浦新さんが実在した若松孝二映画監督に扮した話題作「止められるか、俺たちを」(2018年)の2本上映。映画の魅力や井浦新さんの映画に対する想いを語っていただくトークをお楽しみください

スロウダウン アフターアワーズ

1/24日 ゲスト ライムスター 宇多丸

■映画「密輸1970」 ■トーク「宇多丸の 豊橋シネマトーク」

■開場15:30 ■開演15:45 ■終了19:10(予定)
穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース
チケット2,500円全席指定
■協賛=弁護士法人柴田・中川法律特許事務所

ライムスター宇多丸プロフィール

1969年東京都生まれ。ヒップホップ・グループ「ライムスター」のラッパーで、TBSラジオを中心に活躍するラジオパーソナリティ。1989年、大学在学中にグループを結成し、日本ヒップホップの草創期からシーンを開拓し牽引。現在も第一線で活躍。2007年にTBSラジオで番組を持つと、映画評コーナーなどが人気に。現在は「アフター6ジャンクション2」(月~木20時)を担当。著書に共編著『森田芳光全映画』(リトルモア)、『ライムスター宇多丸の映画カウンセリング』(新潮社)、近著に共編著『ドキュメンタリーで知るせかい』(リトルモア)。



©2023 NEXT ENTERTAINMENT WORLD & FILMMAKERS R&K. All Rights Reserved.

■2023年・129分・韓国
■監督/リュ・スンワン
■出演/キム・ヘス、ヨム・ジョンア、チョ・インソン

1970年代半ばの韓国の漁村を舞台に、生活苦に陥った海女たちの再起を懸けた大仕事を描く実話に基づく韓国大ヒットの痛快アクション。化学工場の廃棄物で海が汚染され、海女として働く地元の女性たちが廃業の危機に直面し、リーダーのジンスクは海底から密輸品を引き上げる仕事を請け負う。



安田 顕プロフィール

演劇ユニット「TEAM NACS」メンバー。映画・テレビ・舞台を中心に活動。硬派な役から個性的な役まで演じられる俳優として数々の話題作に出演している。主演を務めた映画作品に、『俳優 亀岡拓次』(16)、『家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。』、『愛しのアイリーン』(18)、『母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。』(19)、『私はいたい、何と闘っているのか』(21)がある。近年の主な出演作は、『ザ・ファブル 殺さない殺し屋』(21)、『とんび』、『ラーゲリより愛を込めて』(22)、『朽ちないサクラ』(24)、『35年目のラブレター』、『おいしくて泣くとき』、『ドールハウス』(25)など。

スロウダウン ライブ&バー

1/31日 ゲスト ピーター・バラカン 来豊10周年記念Special

穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース
通し券5,500円 第1部3,000円 第2部3,000円 全席指定

■第1部 中村まり アコースティック・ライブ ピーター・バラカンさんとの音楽談義あり ■開場14:30 ■開演15:00 ■終了17:00(予定) ■協賛=本多プラス株式会社

フォーク・ミュージックやシンガーソングライター、カントリー・ブルース、ブルグラスなどのアメリカン・ルーツ・ミュージックに影響を受けながら、英詞のオリジナル曲をアコースティック・ギターにのせて歌う実力派シンガー、中村まり。今回は、盟友である4人組弦楽器集団ロンサムストリングスのギター職人、桜井芳樹がサポートします。澄んだ歌声、その本物感を是非味わってください。ライブ終了後に、ピーター・バラカンさんとの音楽談義あり。



ギター
桜井芳樹

■第2部 ミュージック・バー “cheers pb” へようこそ vol.10

■開場18:00
■開演18:30
■終了20:50(予定)
■協賛=株式会社トヨテック

わが青春の
サウンドトラック来日編
~1970年代以降来日、思い出に残る楽曲と日本のミュージシャン達との出会い vol.4~

ピーター・バラカンさんが当映画祭にご出演いただけるようになって、はや10年。当映画祭の定番名物イベントになりました。今回は特別に「来豊10周年記念Special」と称して、中村まりさんのライブも企画しました。お馴染みのトーク&DJイベント「わが青春のサウンドトラック~来日編」も4回目になります。ご機嫌な選曲をバラカンさんのエピソード付でお楽しみいただきます!



スロウダウン シネマ&トーク ふるさとロケ応援企画

2/14日 ゲスト 安田 顕

■映画「朽ちないサクラ」 ■トーク「安田 顕の俳優ばなしin豊橋」

■開場15:30 ■開演15:40 ■終了18:50(予定)
穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース
チケット2,500円全席指定 ■協賛=大三コーポレーショングループ



©2024 映画「朽ちないサクラ」製作委員会

■2024年・119分・日本
■監督/原 廣利
■出演/杉咲 花、萩原利久、豊原功補、安田 顕

柚月裕子原作を実写化したサスペンスミステリー。愛知県警の広報職員の女性が、親友の殺害事件を独自に調べると思わぬ真相と背後の公安警察の存在にたどり着く。杉咲花主演。豊橋・豊川などでロケ。豊橋駅南口広場でテロ事件現場を撮影。ゲストの安田顕さんが主人公の上司で出演。

